

エコアクション21

環境経営レポート

(対象期間 2023年5月～2024年4月)



(天草市立御所浦恐竜の島博物館)

2024年 10月 31日 第19版発行

KOYAMA

株式会社 小山建設



認証・登録番号0002136

目 次

1. 組織概要	1・2
2. 環境経営方針	3
3. 環境経営目標	4
4. 環境活動設定表	5
5. 環境目標と取組実績	6
6. 実績評価・次年度の取組	7
7. 環境法規制の遵守状況	8
8. 代表者の総評	8
9. 実施体制・・・1)組織図 2)責任及び権限	9
10. 当社における環境取組活動①②③	10

組 織 概 要

1-1 事業者名及び代表者名

株式会社 小山建設
代表取締役 小山佐智子

1-2 所在地

本 社
〒 866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦2940番地

熊本支店
〒 861-8038 熊本市東区長嶺東7丁目6-1
※ 通常は無人 1室を事務所として使用
熊本市内の工事時の事務処理の拠点

資材置き場
〒 866-0313 熊本県天草市御所浦町2940

1-3 環境経営システムの責任者、担当者及び連絡先

環境管理責任者 小山喜弘

環境管理推進責任者（事務所）小山久美子

環境管理推進責任者（現場） 村井道安

連絡先 ☎ 0969-67-2107 fax 0969-67-2424

1-4 事業規模

活動規模	31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
完成工事高(百万円)	290	427	532	474	345
従業員（人）	20	20	18	18	18

1-5 事業内容

土木工事業 ・ 建築工事業 ・ とび 土工工事業 ・ 石工事業 ・ 舗装工事業
しゅんせつ工事業 ・ 防水工事業 ・ 水道施設工事業

治山工事

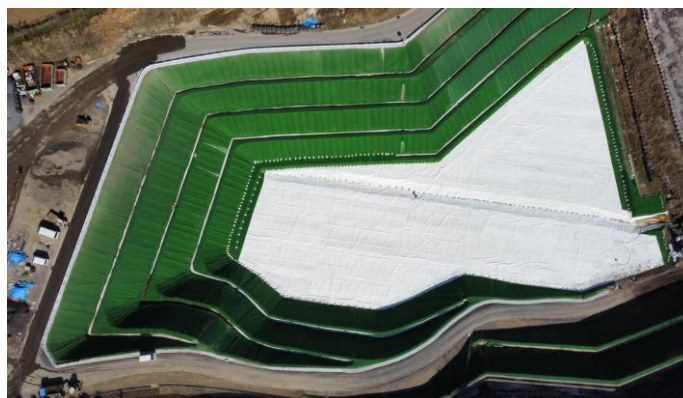


(天草市御所浦町唐木崎現場)

シート工事（最終処分場シート工事）



(鹿児島現場)



(宮崎現場)

1-6 環境年度

5月～翌年 4月

環境経営方針

当社、株式会社小山建設は、土木工事を主とした建設業を営んでおり、
熊本県唯一の離島「御所浦」にあります。
周りの恵まれた美しい自然環境を後世に残す為に、環境に与える負荷のバランス
を認識し、環境経営方針を定め、以下の事項について積極的に環境活動を推進します。

- 1 事業活動に関する環境法規類及びその他の要求事項を遵守します。
- 2 環境目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
- 3 環境負荷を低減する為に、また、地球環境を保全する為に次の活動を推進します。
 - (1) 電力・自動車燃料消費に伴う、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - (2) 省資源活動として、水の使用量の削減に努めます。
 - (3) 廃棄物の削減とリサイクルに努めます。
 - (4) 地球環境に配慮した工事を実施します。
 - (5) グリーン製品の購入に努めます。
 - (6) 地域の環境美化に努めます。
- 4 環境経営方針は、全従業員に周知させるため教育を積極的に行います。
- 5 環境経営方針は、全ての方に開示します。



KOYAMA

2008年 5月 3日制定

2019年 4月 3日改定

株式会社 小山建設

代表取締役 小山佐智子

環境経営目標

当社における 2022年5月～2023年4月までの実績を「環境への負荷の自己チェックシート」を基に把握し、2023年度から2024年度の環境目標を下記の通り設定し、目標達成に向けた環境活動に取り組んでいます。数値化されていない環境経営目標については、次ページの「3.具体的な環境活動設定」に基づき、活動の実行度等を評価していきます。

		環 境 経 営 目 標		
		2023年度 23.5～'24.4	2024年度 24.5～'25.4	2025年度 25.5～'26.4
番号	取 組 項 目			
1	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂)	2023年度実績 9,131.9	2023年度実績の 1%削減	2024年度実績の 1%削減
1-1	電気使用量の削減 (kWh)	2023年度実績 6,039	2023年度実績の 1%削減	2024年度実績の 1%削減
1-2-1	ガソリン使用量の削減 (L)	2023年度実績 857	2023年度実績の 1%削減	2024年度実績の 1%削減
1-2-2	軽油使用量の削減 (L)	2023年度実績 1,900	2023年度実績の 1%削減	2024年度実績の 1%削減
2	一般廃棄物のリサイクル (ペット・缶)	リサイクル100%	リサイクル100%	リサイクル100%
3	産業廃棄物の排出の削減 産業廃棄物のリサイクル	工事産業廃棄物 リサイクル率100% の維持	工事産業廃棄物 リサイクル率100% の維持	工事産業廃棄物 リサイクル率100% の維持
4	水使用量の削減(m ³)	2023年度実績 38	2023年度実績の 1%削減	2024年度実績の 1%削減
5	地球環境に配慮した 工事の実施	地域環境に配慮し た工事の実施	地域環境に配慮し た工事の実施	地域環境に配慮し た工事の実施
6	グリーン製品の購入	グリーン製品の 購入実施	グリーン製品の 購入実施	グリーン製品の 購入実施
7	地域の環境作り	・四季の花を植える 活動を実施 ・清掃活動	・四季の花を植える 活動を実施 ・清掃活動	・四季の花を植える 活動を実施 ・清掃活動

具体的な環境活動設定表

環境方針及び環境目標を達成する為に下記の環境活動を設定し取り組んでいます。

(○は該当場所)

SDGs	項目	具体的な活動	推進担当者	本社	現場
 13 気候変動に具体的な対策を	省エネ	昼休みの消灯	事務所推進 責任者	○	○
		使用時以外のトイレ、会議室の消灯		○	
		冷暖房設定温度の厳守(冷房温度26℃、暖房温度24℃)		○	○
		OA機器の退社時の電源オフ		○	○
		空調機フィルターの定期的清掃		○	○
		省エネステッカーによる目で見える周知		○	○
		日よけ、ブラインドによる室温上昇防止		○	○
	省資源	アイドリングストップの推進	環境管理・現場 推進責任者	○	○
		経済運転の推進(急発進、急停止の禁止)		○	○
		法定速度の順守		○	○
		車両の相乗りの推進		○	○
		車両点検の実施(適正空気圧、異常が無いこと)		○	○
		省資源化ステッカーによる目で見える周知		○	○
 12 つくると責任 つかう責任	一般廃棄物	社内情報のペーパーレス化(社内メール、掲示板の活用)	事務所推進 責任者	○	
		裏紙使用の推進		○	
		ゴミの分別の徹底		○	○
	産業廃棄物	産業廃棄物の分別	環境管理・現場 推進責任者		○
		リサイクル、再資源化の推進			○
 6 安全な水とトイレ を世界中に	節水	水使用の把握	事務所推進 責任者	○	
		節水の推進		○	○
		節水ステッカーによる目で見える周知		○	
		水系への環境負荷物質の漏洩防止			○
    12 つくると責任 つかう責任	地球環境配慮工事	リサイクル部材の使用推進(建設リサイクル法)	環境管理・現場 推進責任者	○	○
		工事による廃材、汚泥の適正処理			○
		騒音防止の推進(騒音規制法)			○
		振動防止の推進(振動規制法)			○
		工事中の安全確保			○
 12 つくると責任 つかう責任	グリーン調達	エコマーク、グリーンマーク表示製品の購入推進	事務所推進 責任者	○	
		再生紙の購入推進		○	○
		リサイクル製品の購入推進		○	
		詰め替え可能な製品の購入推進		○	
 17 パートナシップで 目標を達成しよう	地域の環境作り ・貢献	本社前の歩道脇に季節の花を植える	事務所推進 責任者	○	
		地域の道路沿いに季節の花植えの手伝いをする		○	
		団体・市の清掃活動		○	

2023年度の状況と実績及び評価

環境経営目標と取組実績 ①

当社における2023年5月から2024年4月までの取組期間における環境経営目標と実績を下記に示します。

番号	項 目	22.5～23.4 実績	23.5～24.4 目標1%減	23年5月～24年4月 実績	削減率	
1	二酸化炭素の総排出量 (kg-CO2)	9,380.5	9,286.7	9,131.00	101.47%	○
1-1	電気使用量の削減 (kWh)	5,753.0	5,695.5	6,039.00	94.3%	×
1-2-1	ガソリン使用量の削減 (L)	910.0	9,009.0	857.00	105.1%	○
1-2-2	軽油使用量の削減 (L)	2,010.0	1,990.0	1,900.00	107.7%	○
2	一般廃棄物のリサイクル (ペット・缶)	リサイクル 100%	リサイクル100%	市ゴミステーション排出	100%	○
3	産業廃棄物排出の削減	リサイクル 100%	リサイクル100%	産廃業へ依頼100%	100%	○
4	水使用量の削減 (m3)	38	37.6	38.0	106%	○
5	地域環境に配慮した工 事 の実施	—	環境配慮の教育 環境工事の実施	教育の徹底 環境工事の実施	出来た	○
6	グリーン製品の購入	—	グリーン製品の 教育、購入推進	グリーン製品の 教育、購入推進	出来た	○
7	地域の環境作り	—	・四季の花を植える 活動の実施 ・奉仕作業の実施	・春と夏に花を地域住 植える活動を行 ・協会の奉仕活動の実施	出来た	○

(注記) 電気の二酸化炭素排出係数は、令和4年度九州電力の実排出係数0.453kg-CO2/kWhを用いた。

化学物質については専門建設業者に委託していますので、原則として使用はありません。

当社で使用が発生した場合は、SDS等で危険性を認識した上で適切に使用、保管し、
廃棄を実施します。

* 削減率＝実績 / 目標

上記目標の他、施工短縮が省エネ活動になるので毎月の環境問題話合いの時、
従業員各自からの環境配慮工法など意見を出し合い、実施可能な施工を取り入れていく。
また、作業現場の効率を向上させるため、徹底した整理・整頓に取り組む。

実績評価及び次年度の取組 ②

取組項目		評価	次回取組み
二酸化炭素の排出量の削減	電気使用量の削減	※エアコンの温度設定を季節に応じてしっかりと調節していたが、残業での書類作成があった為、電気代が増えてしまった。	①昼休み等の消灯を徹底する。 ② エアコンのフィルターの清掃の徹底 温度設定の適温化の実施 ③ 倉庫の電気の消し忘れが無いかの再確認を行う
	ガソリンの削減	※相乗り等の実施を行っていたので、目標は達成した。 ※アイドルストップ等を行っていた。	①余分な荷物の過積をしない。 ②タイヤの空気圧の調節を行う。 ③アイドルストップ等の徹底
	軽油使用量の削減	※建設機械の使用量が多かったが、昨年度より減少した。 ※昨年、低燃費型建設機械を導入し、運用している。	①重機の空ふかしの禁止 ②空気圧、オイルの点検 ③アイドルストップ等の徹底
水使用量の削減		※節水を周知させていた。 ※道路の散水に、山水の貯水タンクの水を利用した	①節水の周知徹底 ②節水シールの貼付・ポスター掲示 ③清掃時・手洗い時の節水
一般廃棄物の削減		※連絡等ペーパーレス化を実施した ※コピー機のトナーは業者処分した。	①コピーミスの防止 ②裏紙の再利用 ③資源の分別の徹底
産業廃棄物排出の削減		※現取組効果あり	①産廃の処分は従来通り産廃業者に依頼。 ②材料発注時は在庫確認を徹底し残余材の発生を抑制するようにする。
地域環境に配慮した工事の実践		※環境問題を安全教育の時に下請にも協理解してもらった	①創意工夫でこれからも工期短縮に努める ②工事により週休二日制導入を検討する。 ③汚濁防止対策の実施 ④防塵対策の実施
グリーン製品の購入		※コピー用紙のみ実施できた	①備品購入時は、グリーン商品に代替できないか検討する。
地域への環境作り・貢献		※協会での地域清掃活動への参加や天草市花いっぱい運動プロジェクトに参加して地域住民との交流を図った。	①これからも地域奉仕作業への参加 ②今年度も花植えを皆で行う

環境法規制の遵守状況

当社では、遵守すべき環境法規制を特定し、遵守してきました。

対象となる環境法規

- 家電リサイクル法 ○建設リサイクル法 ○自動車リサイクル法 ○フロン排出抑制法
- 浄化槽法 ○騒音規制法 ○振動規制法 ○廃棄物処理法
- 消防法(危険物)

※ 環境関連法規の遵守及び違反の有無

環境法規制の遵守活動を行い、その遵守評価を行った結果、遵守しており、環境関連法規制への違反はありません。

※ 指摘・訴訟等の有無

環境法規制の遵守活動を通して、過去3年間にわたり、関係当局よりの違反等の指摘はありません。

また、周辺住民からの苦情も無く、訴訟についてもありません。

(代表者による総評)

エコアクション21を取組んでから17年になりました。

全社員で取り組んでいるエコアクション21。

今回は電気使用量が目標に届きませんでした。原因をしっかりとつかみ、削減したいと思います。

環境にやさしい工法を今後も積極的に取り入れ、地域社会の安心・安全な暮らしを守りながら、社員一人一人が誇りを持って働くことができる会社、地域の方々に信頼できる企業を目指していきたいと思います。

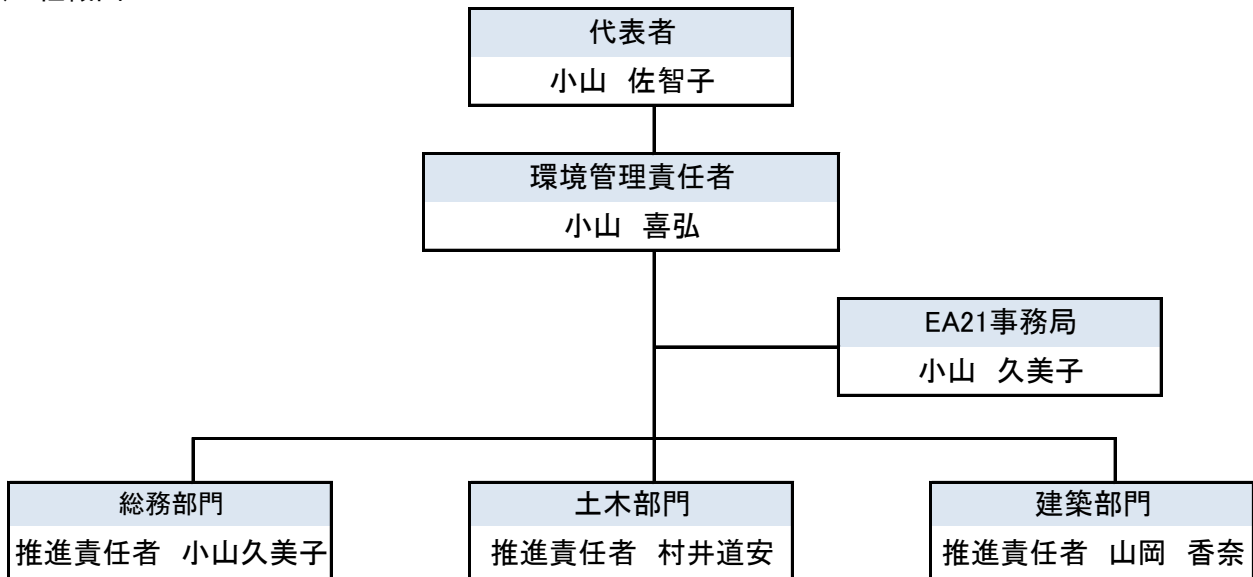
環境経営方針・目標及び計画、実施体制に対しては継続します。

2024年9月30日

代表取締役 小山佐智子

EA21実施体制

1) 組織図



2) 責任及び権限

代 表 者	・ 環境経営システムに関する全ての責任と権限を持つ。 ・ 環境方針を作成・見直し及び従業員に周知する。 ・ 環境管理責任者を任命する。 ・ システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。 ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	・ 環境経営システムの構築・実施・管理をし、結果を代表者に報告する。 ・ 環境経営目標、環境活動計画の作成と実施 ・ 社内教育・訓練の実施 ・ 環境上の緊急事態の訓練の実施
EA21事務局	・ 環境管理責任者の補佐業務 ・ 外部コミュニケーションの活動データの収集 ・ EA21の文章及び記録類、および基礎データの作成・維持・集計・管理を行う。
部 門 長	・ 環境経営方針、自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告をする ・ 自部門の従業員に対する教育訓練を実施する。 ・ 緊急事態への手順作成および訓練等を実施する。 ・ 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	・ 環境経営方針の理解と環境江の取組みの重要性を自覚する。 ・ 決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動に参加する。 ・ 環境活動への意見提案や環境問題・異常時の上司への報告。

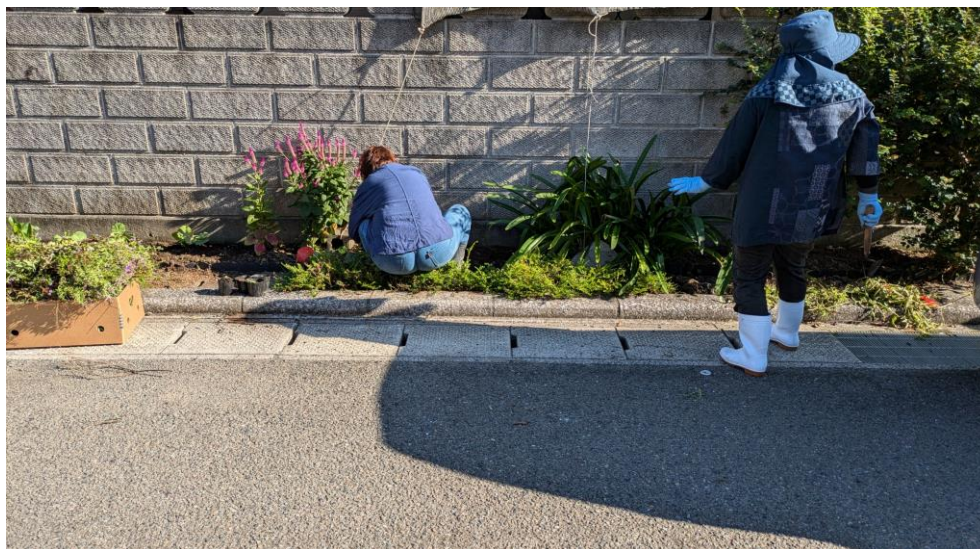
環境活動状況

① 花植え活動

毎年、天草市で行われている花の申込、花の配布、植栽後の報告までを当社で担い、近隣の方々と協力し合い、環境づくりを行っています。

また、熊本での仕事がある時に社長宅の1室を事務処理として使用しているため、その建物の上段道路沿い土手にバラを植え、環境活動を行っています。土手には、シート工事で余ったゴムシートを張り、再活用しています。

11 住み続けられる
まちづくりを



②地域住民の道路を清掃活動

(ボランティア活動)

11 住み続けられる
まちづくりを

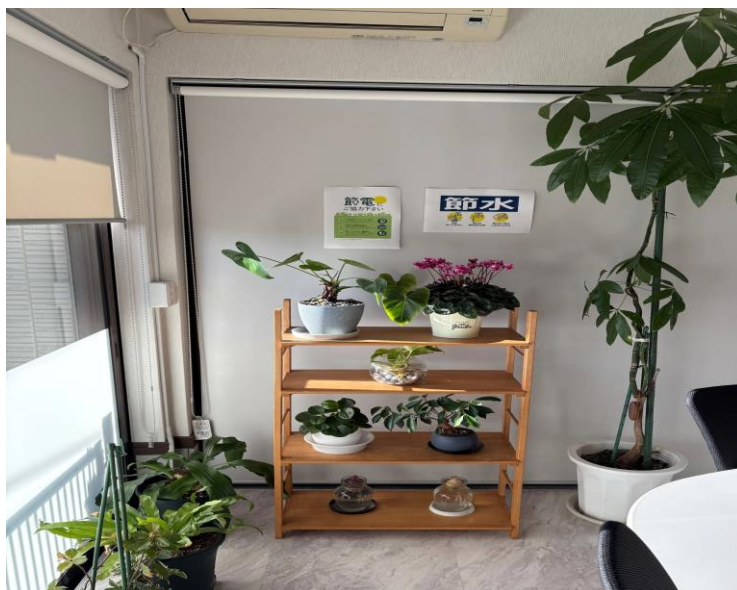


従業員による道路周りの空き缶拾い・清掃の実施



③当社における環境配慮の取組み

節電・節水ポスター



熊本県SDGs登録事業者

